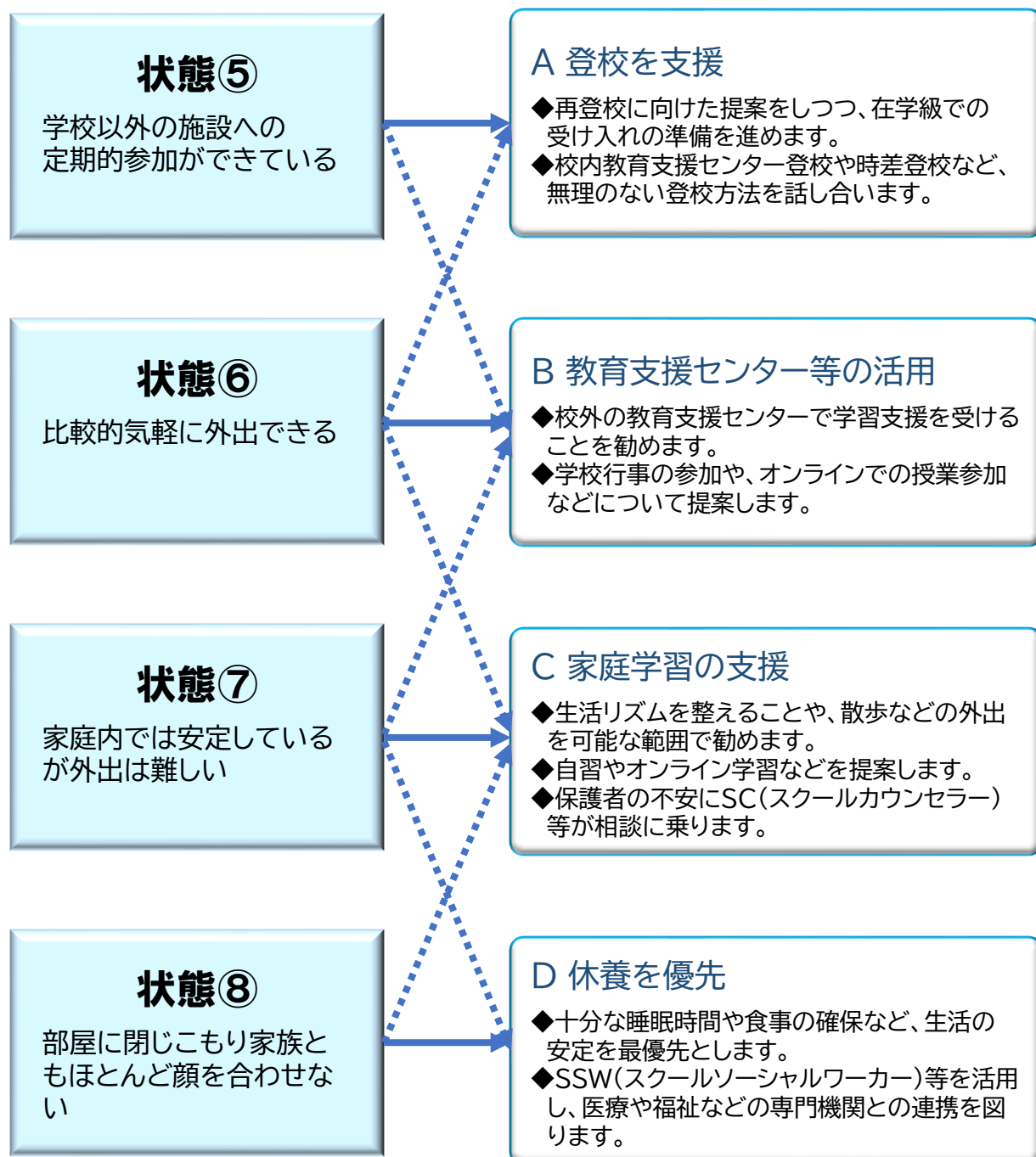


(12) 長期化への対応(自立に向けた支援)

自立への道のりは一人一人様々です。不登校が長期化している場合は、登校を支援するのか、学校外の支援機関につなげるのか、休養を優先するのか、個々の心身の状況変化を見守りながら、目標の幅を広げた支援を行います。

実際に目標を決める時には、本人による自己選択を大切にできるよう配慮します。

児童生徒の心身の状況を踏まえた支援例



本人の気持ちを尊重するとともに、保護者の意向も踏まえつつ、学校は家庭訪問や電話連絡を計画的に行いながら、児童生徒とのつながりを切らないようにします。